



申込  
不要

入場料  
不要

保育  
なし

# シアター・リーブラ

子どもも大人も感動する名画です!

オランダ映画祭最優秀脚本賞・最優秀子ども映画賞  
シカゴ国際子ども映画祭 審査員賞  
フランダース国際映画祭 観客賞 他多数

平成28年度 第2回 8月18日(木)

開場:午後1時30分 \*夏休み親子向け映画\*

午後2時00分~3時30分

## 「ウィンキーの白い馬」

2005年 / 85分 / オランダ / 監督: ミッシャ・カンフ

日本語吹き替え版 / 日本語字幕付き



少女が文化の壁を越えて成長していく姿を描いたハートウォーミングドラマ。オランダで中華料理屋を営んでいる父親と暮らすため中国からやって来た6歳のウィンキーは、学校に馴染めずにいた。そんなある日、彼女は町で迷い馬に出会う。(「キネマ旬報」社データベースより)

港区立男女平等参画センターリーブラホール  
みなとパーク芝浦 1階 定員208人 車椅子席あり

シアター・リーブラは リーブラホールで  
実施する無料映画上映会です。

- アクセス ・JR「田町駅」東口(芝浦口)徒歩5分
- ・地下鉄浅草線・三田線「三田駅」A6出口 徒歩6分
  - ・ちいバス 芝浦港南ルート「芝浦一丁目」徒歩4分
  - ・都営バス(田92・99)「田町駅東口」徒歩7分



リーブラ  
マスコットキャラクター  
「りぶら」



平成28年度 第2回 シアター・リーブラ

8月18日(木) 午後2時00分~3時30分 (開場:午後1時30分)

# 「ウィンキーの白い馬」

オランダ映画祭 最優秀脚本賞・最優秀子ども映画賞 / シカゴ国際子ども映画祭 審査員賞 / フランダーズ国際映画祭 観客賞 / ミュンヘン映画祭 子ども観客賞 他多数受賞 / 2005年 / オランダ作品 / 上映時間: 85分 / 監督: ミッシャ・カンフ / 脚本: タマラ・ボス / 日本語吹き替え版 / 日本語字幕使用

## <あらすじ>

オランダでチャイニーズレストランを開いている父親と暮らすため、少女ウィンキーは母親と中国からやってきた。学校になじめない彼女はある日、町で迷い馬に出会う。馬は近くの牧場で飼われているサーチャだった。孤独だった彼女は両親に内緒で毎日サーチャに会いに行き心を通わせる。セント・ニコラスの日が近づくと、彼女は馬のプレゼントを熱心に祈り、セント・ニコラスがプレゼントを運んでくる学校行事の日がやってくるが…。(「Oricon」データベースより)

監督: ミッシャ・カンフ (Mischa Kamp)



1970年生まれ。日本での上映映画は『ウィンキーの白い馬』、その続編の『はじめて馬に乗った日』、『ネイキッドー10代のごころと性』、その他に日本未公開だが『BOYS』(2014年)などの作品がある。

脚本: タマラ・ボス (Tamara Bos)



1967年生まれ。日本での上映映画は『ネコのミーヌ』、『ウィンキーの白い馬』、その続編の『はじめて馬に乗った日』、『ミクロ・アドベンチャー』など。

## シアター・リーブラ について…

シアター・リーブラは、みなとパーク芝浦1階にあるリーブラホールで実施する無料映画上映会です。  
※ リーブラ・ホールの定員は208人です。 ※ 基本的に保育はございません。ご了承ください。

リーブラの図書資料室で所蔵する作品を公開上映し、映画を通じて広く区民のみなさんに男女平等参画推進やジェンダーへの理解を深めていただくため、定期的を開催する企画です。

港区

リーブラ

<http://www.minatolibra.jp>